

# 2024 年度 第 2 回医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

日 時 2025 年 2 月 27 日(木) 14 時 00 分～15 時 00 分  
場 所 川崎医科大学附属病院 西館 16 階中会議室  
監査委員 委員長 江澤和彦 (医療に関する学識経験者)  
委 員 佐々木基彰 (法律に関する見識者)  
委 員 小林洋明 (一般の立場の者)  
委 員 砂田芳秀 (医療に関する学識経験者)  
委 員 平井敏弘 (医療安全管理に関する見識者)

## 1. 監査内容

2024 年度の医療安全に関する活動報告について資料をもとに報告した。

### (1) 医療安全管理者より報告

- ①2024 年度病院医療安全管理委員会年間目標・結果
- ②2024 年度 DIA(Death Incident Accident)報告状況、分析・取り組み内容について
  - ・転倒転落対策
  - ・手術部位マーキング

### (2) 医薬品安全管理責任者より報告

- ①医薬品関連のインシデントに基づく再発防止対策について
  - ・フィコンパ点滴静注用調剤時の、点滴ルートに関する説明書の添付
  - ・リバゼブ配合錠 HD と同成分薬の重複処方の防止対策
  - ・アムビゾーム点滴静注用処方時の、溶解方法に関するメッセージ表示
  - ・抗菌薬投与計画のフォーマット変更
- ②計数調剤管理システム F-WAVE 導入後の調剤関連インシデントの変化

### (3) 医療機器安全管理責任者より報告

- ①酸素湿潤器および酸素流量計の安全使用に向けた取り組み (第 2 報)

### (4) 医療放射線安全管理責任者より報告

- ①放射線業務従事者の被ばく管理について
- ②MRI 検査時における貼付薬剤の対応表の更新について

## 2. 監査結果

転倒転落対策におけるころやわマット・テントウムシの導入、転倒転落に関するリスク評価、転倒転落対策と身体拘束、手術部位マーキング、フィコンパ点滴静注の適正使用、リバゼブ配合錠 HD と同成分薬の重複処方の防止対策、抗菌薬投与計画のフォーマット変更、F-WAVE 導入後の調剤関連インシデントの変化、酸素湿潤器および酸素流量計の安全使用に向けた取り組み、および MRI 検査時における貼付薬剤の対応表の更新について確認と質疑が行われた。今回の報告で、是正すべき事項等の指摘はなく、適正に行われていることが確認された。

3. 次回開催日程について

開催日：未定、2025年度2回開催予定

以上